



Press Release

AIG ジャパン、東京本社を「麻布台ヒルズ森 JP タワー」に移転

東京 – 2025年10月14日 – AIGジャパン・ホールディングス株式会社は、AIG損害保険株式会社をはじめとする一部のAIGジャパングループの本社を2026年1月に「麻布台ヒルズ森JPタワー」（以下、「麻布台ヒルズ」）へ移転し、本社機能を構えることを発表しました。2025年11月より麻布台ヒルズへの移転を順次開始し、新拠点で業務を開始する予定です。*

日本はAIGのグローバルビジネスにおける中核拠点です。今回の移転は、将来を見据えて東京本社の体制を一層強化し、グローバルにおけるオフィス戦略との歩調を合わせるものです。新オフィスは、先進的でレジリエンスに優れ、災害や環境変化に負けない職場環境を提供し、効率性と持続可能性を高めます。

麻布台ヒルズの新本社では、より柔軟で多様性に配慮したオフィス環境を提供し、社員が一層協働しやすく、効果的に働ける場を実現します。これにより業務効率を高め、さらなる価値創造を目指します。2023年11月に開業した麻布台ヒルズは、東京の中心地に誕生した世界的水準の大規模複合開発プロジェクトです。

AIGジャパン・ホールディングス株式会社 / AIG損害保険株式会社 代表取締役社長 兼 CEO ジェームス・ナッシュは、「東京はAIGの日本における極めて重要な拠点であり、今回の移転は日本市場へのコミットメントと、ますます複雑化する世界において、皆さまのパートナーであり続けるという揺るぎない決意と責任感を示すものです。麻布台ヒルズの新しいオフィスは、社員同士の協働を促進するだけでなく、お客さまやパートナーをお迎えするにふさわしい、現代的でインクルーシブな空間となります。今後の成長を見据え、日本でのプレゼンスをさらに高めていくことを楽しみにしています。」と述べています。

*本社を移転するAIGジャパングループ：AIGジャパン・ホールディングス株式会社、AIG損害保険株式会社、
アメリカンホーム医療・損害保険株式会社、AIGビジネス・パートナーズ株式会社

#

AIG について

AIG グループ（ニューヨーク証券取引所銘柄：AIG）は、世界の保険業界のリーダーであり、200以上の国や地域で、法人および個人のお客さまの資産を守り、リスクマネジメントをサポートするための保険ソリューションをAIGの事業、免許・認可およびその協力パートナーを通じて提供しています。